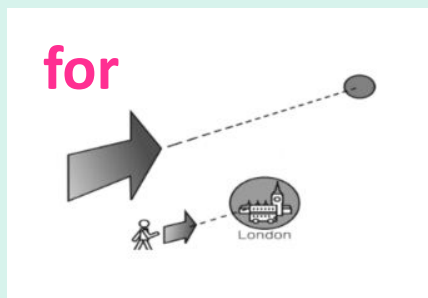


<前置詞> forの世界

CORE IMAGE



対象に向かって

Milk is good for you.



for と聞いて何を連想するでしょうか。多くの人は「...のために」という日本語が浮かぶようです。この for のコアは、「対象に向かって」ということで何かを指しているイメージです。

「対象に向かって」といっても「目的」のようなものが含意され、「対象を求めて」といった意味合いが for にはあります。

She left for London last night. (彼女は昨夜、ロンドンに向けて立った)も同じイメージです。贈り物をする際に **This is for you.** (これどうぞ)と言うことがあります。が、「この品物はあなたのところに向かうべきものである、つまり、あなたのためのものである」という意味合いになります。また「何かを指す」ことから「求めて」という意味が展開します。



She left **for** London last night.

彼女は昨夜、ロンドンに向けて立った



This is **for** you.

これどうぞ

目標を指差しているというイメージから「目標を求めて」となるわけです。 **They fought for liberty.** (彼らは自由を求めて闘った)や **She cried for help.** (彼女は助けを求めて大声を出した)などはその例です。 **I'd like to exchange my car for your bike.** (車を君のバイクと交換したい)の場合も車を交換する対象としてバイクを指している感じです。



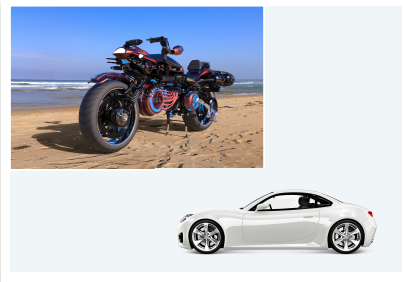
They fought **for** liberty.

彼らは自由を求めて闘った



She cried **for** help.

彼女は助けを求めて大声を出した



I'd like to exchange my car **for** your bike.

車を君のバイクと交換したい

時間用法

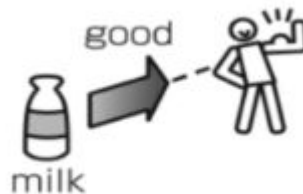
また「時間の流れ」を指して、for three years (3 年間)と表現します。I've been studying Chinese for three years. (中国語をもう 3 年間勉強している)では、中国語の勉強をして 3 年になるという感じで 3 年という時間の区切りを指差す感じですが、これから先さらに 3 年間だと for the next three years ですし、過去 3 年間だと for the past three years と表現するように、時間の流れを矢印で指すような感覚がこの for にはあります。



I've been studying Chinese **for** three years.

中国語をもう 3 年間勉強している

さらに、「評価・判断が向けられる対象」を指せば、Milk is good for you. (牛乳はあなたにとっていいよ)のように「...にとって」という意味合いで使うことができます。



Milk is good **for** you.

牛乳はあなたにとっていいよ

for には「意味上の主語を表す用法」と呼ばれるものがあります。It's important for him to do it. (彼がそれをするには重要だ)がその例です。しかし、これも話し手が It's important という判断を行い、その判断を差し向ける先を for him で示し、そして to do it が形式主語 It の内容を示すという構文にほかなりません。Milk is good for you. の for と似ていますね。Christmas is a big deal for us. は「クリスマスは我々にとってとても大事なことだ」ということですが、考え方は同じです。



It's important **for** him to do it.

彼がそれをするには重要だ



Christmas is a big deal **for** us.

クリスマスは我々にとってとても大事なことだ